



2020年9月10日

各位

会社名 佐藤商事株式会社
 代表者名 代表取締役社長 音羽 正利
 (コード番号 8065 東証第一部)
 問合せ先 経理部長 城井 靖弘
 (電話番号 03-5218-5312)

業績予想及び配当予想に関するお知らせ

2020年5月8日に公表いたしました「2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」において、未定としておりました2021年3月期の業績予想及び配当予想につきまして、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 業績予想について

(1) 2021年3月期通期連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 —	百万円 —	百万円 —	百万円 —	円 銭 —
今回修正予想(B)	160,000	1,200	1,500	1,200	55.85
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	206,197	3,276	3,850	2,851	132.84

(2) 2021年3月期通期個別業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 —	百万円 —	百万円 —	円 銭 —
今回修正予想(B)	142,000	1,600	1,350	62.84
増減額(B-A)	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (2019年3月期)	182,444	3,285	2,218	103.33

(3) 業績予想公表の理由

2021年3月期の連結および個別業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大が当社グループの業績に与える影響について合理的な算定が困難であったことから未定としておりましたが、現時点で入手可能な情報や予測等に基づき通期業績予想を算定いたしましたので公表いたします。

第2四半期以降の業績につきましては、依然として新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない中、世界的な景気悪化に伴う需要低迷の長期化により、売上高、利益とも前期を下回る見込みです。当社グループといたしましては、同日公表の「第二次中期経営計画」でも掲げている重点課題に取り組みながら、国内及び海外での販売活動を強化してまいります。

2. 配当予想について

基準日	1株当たり配当金(円)		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想	20円00銭	—	—
今回予想	20円00銭	23円00銭	43円00銭
当期実績			
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	20円00銭	23円00銭	43円00銭

当社は、同日公表の「第二次中期経営計画」におきまして、「継続的な安定配当として、連結配当性向は30%以上、かつ下限は1株あたり年間35円とする」ことを配当方針に掲げております。

2021年3月期に関しましては、上記業績予想のとおり、新型コロナウイルス感染症の拡大による影響を受け、前期に比べて業績の悪化が予想されますが、内部留保及び投融資とのバランスをとりながら、安定的な株主還元の意向を重視して、前期と同額である年間43円の配当を継続させて頂く予定であります。

(注) 上記の予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上